

<オールインワン英文読解④⑧ 精読編①> 1パラ

① There may be some out-of-date rules at your school.

・ out-of-date : 「
」

訳: 「()には、()があるかもし
れない」

② If you ask your teacher to update these rules,
your ideas may be rejected.

・ ask O to V : 「
」 / ・ update : 「
」
・ reject : 「
」

訳: 「()を()、
あなたの考えは()かもしれない」

if は「もし〜なら」と訳すのがデフォルトだが「
」も
ある。(update ↔ reject)

① 時代遅れの規則がある → ② それを変えてくれと頼んでも断られるかも
→ なぜ? (次の文に期待)

[ポイント]

譲歩の if 「

」も忘れない!

③ Of course, most of their objections will be reasonable, but some may be caused by belief perseverance, the psychological characteristic of maintaining an existing belief despite any new information.

- objection: 「 」 / reasonable: 「 」
- perseverance: 「 」 / ^{サイコロジカル}psychological: 「 」
- ^{キャラクターリスティック}characteristic: (形) 「 」 (名) 「 」
- maintain: 「 」 / ^{イグジスティング}existing: 「 」

"Of course" から始まっているので、後ろに () がくることを予測!
→ 譲歩構文

予想通り、but がきて、"belief perseverance" というワードがきてる。
→ 「 」 という意味だが、よくわからん...

↓ 後ろでわかりやすく説明してくれるはず...!

"名詞, 名詞" の形 [] になって、言い換えてくれている!

belief perseverance, =, the psychological ~ information
A = A' : 「 」

[ポイント]

"A of B" で B が V 化できる → 「 」 と訳す!

訳:

「もちろん、() は () が、
中には ()、() を
() である信念固執によって引き起こさ
れているかもしれない」

④ Although this tendency itself is neither good nor bad, it may cause conflicts ranging from personal problems to social phenomena.

[語句]

- | | |
|--|--------------------|
| • neither A nor B : 「 | 」 / • conflict : 「 |
| • range from A to B : 「 | 」 / • personal : 「 |
| • ^{マイナス} phenomena : phenomenon 「 | 」 の ㊟ |

this でまとめつつ、Although 節で前の内容を引き継いで、主節部分を強調!

this tendency = (

) 傾向



」と中立的な見方を示しつつも



「()を引き起こすかも」という BP のマイナスの側面を主張

訳:

「この傾向自体は、()、()から
()にまで ()を引き起こすかもしれない」

1パラでは "belief perseverance" という心理現象を紹介し、そしてそれは善悪どちらでもないが、対立を生む原因になりうる、としている。

→ 次のパラグラフで恐らく、実際どう対立を引き起こすかの具体例がくると予測!

＜オールインワン英文読解④⑧ 精読編②＞ 2パラ

① A study published in 1980 by Craig A. Anderson and his colleagues describes this human tendency.

[語句]

・ publish :
・ describe :
・ colleague :
・ describe :

訳:「クレイグ=A. アンダーソンと()が1980年に()
研究では、この人間の傾向が()」

71ページの最後で出てきた BP の ①面の具体的な研究について言及

② In the first stage of their experiment , the participants were presented with evidence that led them to conclude that firefighters who were willing to take risks performed their jobs better .

[語句]

- ・ participant: 「
「/ lead O to V:」
- ・ firefighter: 「
「/ be willing to V:」

訳:「彼らの()では、()消防士
の方が()と()よう
()に導く()」

実験のまず初めに、「危険を積極的に冒そうとする人の方が成績がいい」と参加者に信じさせた。てこと。

③ Surprisingly, even after the participants were told that the evidence was false, they were reluctant to change their conclusions.

[語句]

・ be reluctant ^{リラクタント} to V: 「

「Surprisingly:」

」と1単語副詞で強調!

訳: 「驚くべきことに、(参加者たちは () ののである。」

この第3文がまさに "belief perseverance" の①面の例!

④ Why is it difficult to change our beliefs ?

訳: 「なぜ () 」

→ 問題提起。BPが起こる原因について言及

⑤ This is partly because we have confirmation bias, a psychological tendency to look for information consistent with our existing beliefs.

[語句]

- | | | |
|----------------------------|------------|---------------------------|
| ・ this is because SV~. : 「 | カンファーマーション | 」 / confirmation : 「 |
| ・ bias : 「 | コンシスタント | 」 / consistent with A : 「 |

訳: 「これは、(), 私たちが () という、自分が () 情報を () を持っているからだ」

"confirmation bias" というキーワードが出てきたが、「名詞、名詞」になって、後ろから説明してくれている!

⑥ Also , in some cases, the more others attempt to prove our beliefs wrong, the more firmly we stick to them , which is called the backfire effect.

[語句]

- the more A, the more B : 「 」
- attempt to V : 「 」
- prove O (to be) C : 「 」
- firmly : 「 」 / stick to A : 「 」

“also”と“in some cases”で()とはまた違う例を挙げている!

また, “, which ”についてだが...

[ポイント]

“, which ”は「 (= and it)と訳すとほぼOK!
また、先行詞は直前の名詞だけでなく、()を指すこともある!

[ポイント : A, which B の訳し方]

① 「 」 / ② 「 」 / ③ 「 」

訳: 「また、()、他人が()
と()、その信念に()
してしまうこともある。()と呼ばれて
いる」

この2パラでは 2つの心理的理由によって、BPを起こしてしまうとしている。

<オールインワン英文読解④⑧ 精読編③> 3パラ

① The case of Ignaz Philip Semmelweis demonstrates belief perseverance in one group in society.

[語句]

・ demonstrate: 「 」

訳: 「イグナーツ=フィリップ=セメルヴェイスの()、()の()信念固執を()」

1パラのラストで「BPは個人から社会までの対立を起こす」とあり、2パラで2つの心理現象を紹介しながら、「個人のBP」について言及し、この3パラで「社会のBP」について述べようとしている。

② He was a 19th-century physician who wondered why more women died from a fever after giving birth in one place than in another.

[語句]

・ physician: 「^{フィジシャン}」 / wonder wh 節: 「 」

・ die from A: 「 」 / give birth (to A): 「 」

“He was a ~ physician [who ~]”なので、「彼は~である医者だった」と訳せるが、who以下が長いので、「」と前から訳す!

訳: 「彼は19世紀の()、()に()女性がある場所では別の場所よりも()と
思っていた」
→ 場所によって産後の死亡率に差があることに疑問を抱く

③ His data apparently indicated that handwashing could reduce the number of occurrences of the deadly fever.

[語句]

- ・ ^{アペレントリイ} apparently: 「 」 / ^{インディケイト} indicate: 「 」
- ・ handwash: 「 」 / reduce: 「 」
- ・ the number of A: 「 」 / ^{オカレンス} occurrence: 「 」
- ・ deadly: 「 」

訳: 「彼のデータは、()が()の()
を減らし()」

彼の = センメルヴェイスは、手洗いをすれば多くの命を救えると提唱した

④ However, at that time, handwashing was not common among doctors.

[語句]

- ・ at that time: 「 」 / common: 「 」

訳: 「しかし、()、()では手洗いは()」

当時の常識では「手を洗う」ことは医療の現場にはなかったということ!

→ 流れ的に、「手を洗う」という新しい考えを無視して、既存の考えにこだわる的な話かな? と予測

⑤ His potentially life-saving idea was ignored by the medical community, and many doctors rejected it and even harassed him.

[語句]

- potentially: 「 」
- ignore: 「 」 / medical community: 「 」
- harass: 「 」

訳: 「()彼の考えは、()、
多くの医師はそれを()、彼を()」

「手洗いをした方がいい」という新しい意見に対して、当時の医師たちは防衛的かつ攻撃的に反応した。(BPが起きている)

⑥ Semmelweis' claim was eventually accepted long after his death.

[語句]

- eventually: 「 」

訳: 「センメルヴェイスの主張は、()、彼の死後
()」

後世になって、彼の考えが正しかったことが認められた

⑦ This episode demonstrates how a group of people with belief perseverance can become aggressive towards innovators and ground-breaking ideas.

[語句]

- aggressive: 「 」 / innovator: 「 」
- ground-breaking: 「 」

訳: 「このエピソードは、()人々の集団が、()
や()、()になりうるかを
示している」

→ 社会のある集団が起こすBPの①面

⑧ This social reaction was named the Semmelweis reflex after this incident.

[語句]

- reflex: 「 」 / incident: 「 」

訳: 「こうした()は、この()ののちにセンメルヴェイ
ス反射と()」

センメルヴェイス反射とは、革新的なアイデアを無意識的に拒否する社会的反応のことで、この3パラのトピックである!

<オールインワン英文読解④⑧ 精読編④> 4パラ

① Understanding belief perseverance can give us insights into the ways people behave.

[語句]

- insight: 「 insight into A: 「
- the way S'V~: 「

訳: 「信念固執を()は、()について
()」

1~3パラまでは BPの⊖面が強調されていたが、4パラから⊕面とまではいかないが、切り口が変わっている!

② Imagine that you want to study abroad, and your family strongly opposes it because they believe that the city you plan to live in is dangerous.

[語句]

- study abroad: 「 / oppose: 「

訳: 「あなたが()、家族が、あなたが
()都市が危険だと()、
留学に()ということ()」

1文目が抽象的で少しわかりにくかったので、2文目で具体例をあげて、わかりやすく説明しようとしている。

③ Even after showing them data on the city's crime rate, you may find out that your efforts end up only adding fuel to the fire.

[語句]

- crime: 「
」 / find out that SV'~: 「
」
- end up Ving: 「
」
- add fuel to the fire: 「
」

you may find out that your efforts ~ the fire.

「あなたは、()を発見する
かもしれない」

→ "find out"の部分を訳すと少し不自然なので、カットする!

訳: 「その都市の()を(), あなたの努
力が()しまうかもしれない」

→ データを見せても、逆に反発を強めてしまうことに...

④ If you encounter this backfire effect, an alternative approach might be needed.

[語句]

- ^{インカウンター} encounter: 「
」 / ^{オルターネティヴ} alternative: 「
」

訳: 「もしこのバックファイア効果()、()が
必要かもしれない」

→ バックファイア効果 [= 反証しようとする信念がより強固になる現象]
に対処する方法がある!

⑤ You could ask your teacher to speak with your family on your behalf, taking advantage of a related behavior that people tend to trust the opinions of an authority.

[語句]

- on A's behalf: 「
」
- take advantage of A: 「
」
- ^{オーソリティ} authority: 「
」(四) 「
」(四)

"taking advantage of ~"は ()で、that節は完全文なので
このthatは ()のthat!

訳: 「人は ()を信用する ()関連す
る行動を ()、先生に ()家族と
()こともできるだろう。」

説得する手段として、「第三者の権威を借りる」方法を提示!

1~3パラで「BPの⊖面」を強調してきたが、4パラでは「BPを利用した説得」という内容で、⊕面を主張する流れになってきている。

<オールインワン英文読解④⑧ 精読編⑤> 5パラ

① If someone presents you with hard-to-believe information, be careful not to reject it immediately.

[語句]

・ ^{プリゼント} present O₁ with O₂ : 「 / immediately : 「 」

訳: 「もし誰かがあなたに()を()、()
それを()」
→ 今までのパラで言ってきたことへの警告

② If your internal voice warns you not to act on that information, it is time to remind yourself of belief perseverance.

[語句]

・ internal : 「 / warn O to V : 「 」
・ act on A : 「 / it is time to V : 「 」
・ remind O₁ of O₂ : 「 」

remind yourself of ~ : 「あなた自身に思い出させる」
→

訳: 「もしあなたの()がその情報に()
警告してきたら、それは()時だ」

→ 直感的に「怪しい」「信じたくない」と感じたとき、それはBPがジャマしているかも、と指摘している。

①・②から、BPが出てくることを冷静に受け止める的な感じ!

③ To be stubborn may not be good for you.

[語句]

・ stubborn: 「^{スタバーン}」

訳: 「()は、自分にとって良いことではないかもしれない」
→ 否定は主張にならないので、次の主張への前振りかも!

④ However, in many cases, the persistence of existing beliefs is desirable or even necessary these days.

[語句]

・ persistence: 「^{ペシスタンス}」

・ desirable: 「^{デザイラブル}」

・ these days: 「」

予想通り、逆接がきて、主張を展開! (may → however)

訳: 「しかし、()は、()、あるいは
()ある場合も多い」

→ 今までは "persistence of existing beliefs [= BP]" の⊖面を強調してきたが、ここにきて⊕面を強調!

⑤ Remember that the Internet conveys not only accurate but also unreliable information.

[語句]

・ convey: 「^{カンヴェイ}」

・ accurate: 「^{アキュレイト}」

・ unreliable: 「^{アンリライアブル}」

訳: 「インターネットは()情報
も()」

→ 「新しい情報」がすべて正しいワケではない! ということ

⑥ Belief perseverance can also protect you from potentially fake information.

訳: 「信念固執は、() 情報からあなたを守ってくれる()」

⑦ In other words, take time to find out more before accepting new information.

訳: 「()、新しい情報を()、もっと多くのことを()を取りなさい」
→ () ということ

⑧ After all, we humans have developed belief perseverance over time to ensure our survival.

[語句]
・ ^{インシュア}ensure: 「 / ^{サヴァイバル}survival: 「 」

訳: 「()、私たち人間は、()を()
ために、時間をかけて信念固執を()のである、

→ BPは生存戦略として役立ってきたということ!

⑨ Understanding human nature is one of the keys to keeping your life balanced.

訳: 「()を理解することは、()の()を
保つカギの()」

→ 最終的なまとめ。BPを理解することが、賢く生きることにつながる
と締めくくっている!